

広報かるまい9

平成23年(2011年) No.630



今月の主な内容

- 躍動 かるまい夏まつり 2
- 高校・中学校で職業・職場体験 3
- 二十歳の門出「町成人式」 4~5
- 小学校水泳記録会 6

キャリアスタートウイークで小軽米保育園を訪れた笛渡中学校の板橋梨菜さん。子どもたちからのリクエストに答え、だっこしたり一緒に遊んだり。3日間という短い期間でしたが子どもたちは大満足の様子でした。(3ページに関連記事)



(男) 対象者 67 人中 53 人が出席



(女) 対象者 62 人中 48 人が出席



平成23年度町成人式

二十歳の門出



午 前十時から開かれた式には、対象者129人がうち101人が出席。スリーワードドレスなどの華やかな衣装で式に臨んでいました。

軽米中学校のボランティアによって司会・進行が行われた式典。出席者全員で町民憲章の唱和を行つた後、中学生によつて新成人一人ひとりの名前が読み上げられました。山本賢一町長は「二十歳になり成人としての権利ができる義務を果たさなければならぬ。皆さんには町づくりの主人公として、地域づくりや社会づくりに参画し自分たちの町を作つていくという意識を持つてもらいたい」と式辞。

新成人を代表して竹澤圭祐さん（荒町）が「3月の東日本大震災は、岩手をはじめ日本に大きな被害を及ぼした。しかしこの状況を悲観的に考えることなく、岩手、東北、

日本を発展させられるように努めたい。皆さんからのお祝いと励ましの言葉を胸に、これまでの軽米、そして日本をリードするのは私たちであることを自覚し、さまざまな問題や課題に積極的に取り組んでいきたい」と力強く誓いました。また町と町選挙管理委員会から記念品が贈られ、出席者を代表して中村美琴さん（上河原）と紫葉襟菜さん（上晴山）が受け取りました。

式典終了後のアトラクションでは、創作太鼓の会「座・宇漢米」と円子よさこい組どっこいしょが出演。力強い太鼓演奏とソーラン舞を披露し新たな門出を祝いました。新成人たちは、友人とこの久しぶりの再会に、記念写真を撮つたり思い出話したりと、楽しい時間を過ごしていました。

